

2011年6月22日

各位

住友大阪セメント株式会社

平成23年度夏期節電対策について

住友大阪セメント株式会社（東京都千代田区、社長：関根 福一）は、政府が決定した「夏期の電力供給対策」を踏まえ、本社、支店、研究所等において下記の通り節電対策に取り組むことと致しましたので、お知らせします。

記

1. 対象となる事業所

- 1) 本社
- 2) 東京支店、同支店各営業所
- 3) 東北支店、同支店各営業所
- 4) 船橋・市川地区の研究所等

2. 節電取組期間

2011年7月1日～9月30日

3. 節電目標

目標使用電力を昨夏ピーク比20%減

4. 節電の具体的な取組内容

1) 勤務体制の見直し

休日の振替により節電取組期間の休日を増加させる

- ・11月3日、23日 8月10日、11日に振替
- ・8月10日～16日を連続休暇とする

勤務時間の変更

- ・勤務時間を8:30～17:15に変更（現行 9:00～17:45）

最終退社時間設定

- ・最終退社時間を19:30とし、以降は全館消灯

2) 設備関連の見直し(以下設備関連は本社での例)

照明関係

- ・照明の間引き、昼休みの消灯励行等

空調関係

- ・28度の空調温度設定、空調設備のOFF時間の前倒し
- ・本社窓に熱線遮蔽フィルム貼付

O A 機器関係

- ・P C に節電ソフト等を設定

その他

- ・エレベーター運転基数の削減、自動販売機廃止等

なお、東京電力、東北電力管内以外の地域において、今後同様の対策等の要請を受けた場合は、当該地域での対象事業所において、出来る限りの節電に取り組むことといたします。また、当社社員の家庭においても、電力使用の現状を再点検し、今夏の節電に出来る限りの取組みを行なうよう促してまいります。

以上